

第6回小児薬剤耐性菌（AMR）対策セミナー

～Off The Wall～ 科を越えつながる AMR

概要

薬剤耐性（Antimicrobial resistance; AMR）菌の拡大は世界的な問題であり、AMR 対策は未来の子ども達に抗菌薬を残しておくことに繋がります。小児領域における AMR 対策を推進していくためには、小児診療に関わる全ての診療科、看護師、薬剤師、市民、行政を巻き込んだ、地域一丸となった取り組みが重要です。第5回は現地会場と Web 配信のハイブリッド開催により、AMR 対策に係る様々なテーマに関して活発なディスカッションを行うことができました。第6回も引き続き外来小児科学会における現地開催を目指しており、小児診療に関わる全ての職種に加え、次世代の小児医療を担う医療系学生も対象とした講義・事例紹介と少人数でのグループワークを行います。特に今回は小児診療に携わる小児科以外の診療科の考えを知り、AMR 対策のためにいかに連携していくかを焦点としたテーマを扱います。

日時：2023年9月9日（土）9：10～16：00

開催場所：パシフィコ横浜ノース G316+G317

プログラム

午前の部 9：00 開場（事前登録不要）

9：15～9：35 総論講義

講師 岩元 典子（国立国際医療研究センター 国際感染症センター）

9：35～11：40 事例紹介

講師 八若 博司（はちわかこどもクリニック）

岡田 怜（兵庫県立こども病院 集中治療科）

河野 正充（和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

松木 史（なの花薬局 ミューズイースト店）

午後の部 14：20 開場（**事前登録必要 先着 40 名まで**、申込：5月28日10時～）

14：30～16：00 グループワーク（テーマ：他診療科、多職種といかに連携するか、等）

※ディスカッションテーマは午前の部の内容を含みますので、できるだけ午前の講義・事例紹介へのご参加もお願いいたします。

参加対象：看護師、薬剤師、事務、医師など（小児医療に関わる全ての職種）

※ グループワークの現地参加者には、小児抗菌薬適正使用支援加算の「感染症にかかわる研修会に参加していること」に係る参加証明書を発行いたします

参加費：年次集会の参加費のみ

申し込み：第32回 日本外来小児科学会年次集会 大会 HP から

申し込みサイト URL <https://sagpj2023.sakura.ne.jp/ws-sm-ho-sanka.html>

申し込み期間：5月28日～6月20日、当日は空きがある場合のみ受付可

申し込み QR コード

共催：第32回日本外来小児科学会年次集会 日本小児感染症学会 教育委員会

国立国際医療研究センター AMR 臨床リファレンスセンター



SNS でも発信しています

